



2020年2月14日

各 位

会 社 名 セーラー万年筆株式会社
代表者名 代表取締役社長 比佐 泰
(コード番号 7992 東証 第二部)
問合せ先 取締役管理部長 米澤 章正
(TEL 03-3846-2651)

2019年12月期業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社が2019年10月31日に公表しました2019年12月期(2019年1月1日~2019年12月31日)連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

2019年12月期通期連結業績予想数値と実績との差異(2019年1月1日~2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,496	0	△33	△40	△2.74
今回実績(B)	5,325	△21	△44	△139	△9.54
増減額(B-A)	△170	△20	△11	△99	—
増減率(%)	△3.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	5,400	△71	△97	△90	△6.57

1. 業績予想に差異が生じた理由

個人消費停滞の影響を受けて11月、12月の文具販売において売上高が予想を下回りました。その結果、文具事業が2年連続のセグメント損失計上となり、減損損失9千3百万円を計上することとなりました。この影響により、親会社株主に帰属する当期純損失が1億3千9百万円となり、2019年10月31日に公表しました業績予想数値を9千9百万円下回ることとなりました。

2. 特別損失の計上

上述の通り、文具事業において2期連続のセグメント損失計上となったため、天応工場設備等の減損損失93百万円を計上いたしました。

以上